令和2年南房総市教育委員会第9回定例会会議録

1 日 時 令和2年9月25日（金）午後3時00分開会～午後3時45分閉会

2 場 所 南房総市丸山公民館 2階 中会議室

3 出席委員 教育長 三 幣 貞 夫 委 員 岡 崎 俊 明
委 員 庄 司 美 佳 委 員 石 井 美 智 代

4 出席職員 教育次長 内 藤 一 浩 参 事 袴 田 晃 宏
教育総務課長 水 島 孝 夫 子ども教育課長 宇 山 英 裕
生涯学習課長 加 藤 勉
書記 教育総務課課長補佐兼総務係長 福 原 正 人

5 開 会 岡崎委員が開会を宣言

6 会議録署名人の指名 岡崎委員が石井委員を指名

7 会議録承認 令和2年8月21日開催の第8回定例会会議録について承認

8 議 事

報告事項

①教育長報告

教育再生実行会議が8月25日に開催され、小中学校の1クラス30人未満学級の提案を行い、先日、自民党から文部科学大臣に申入書が提出されました。

昨年の台風15号から今年のコロナ禍まで、学校の教職員についてはよく頑張っていたと思いますが、1クラスに30人以上児童生徒がいる学級では、教職員の声も手も届きにくい状況であったのではないかと強く感じました。

南房総市の現状としては、小学校6校の通常学級が51のうち30人以上の学級が11で割合としては約22%、中学校の通常学級が28のうち30人以上の学級が7で割合としては25%であり、30人を超える学級と20人前後の学級では全く状況が異なります。

また、一般的な広さの教室で、30人を超える学級での窮屈な環境は、子ども達にと

って身体的にも精神的にも負担であると思います。

少子化の状況を考慮しながら、5年間位かけて年次進行で30人未満学級を実現していただければと考えておりますと報告・説明。

(質疑)

岡崎委員 5年間位かけての年次進行ということですが、文部科学省でも見通しを立てているのでしょうか。

三幣教育長 文部科学省でも考えてはいると思いますが、財務省など他部署との協議が必要になってくると思います。40人学級になってから40年経過しているのです、このタイミングで変えないと難しいという問題意識は持っているようです。

②各課報告

ア 水島教育総務課長が、議員全員協議会（旧嶺南中学校和田校舎施設利活用事業の公募について）、白浜地区行政連絡協議会（再編検討委員会委員の推薦及び再編検討委員会準備会について）、和田地区行政連絡協議会（旧嶺南中学校和田校舎施設利活用事業の公募について）報告・説明。

イ 宇山子ども教育課長が、南房総市芸術鑑賞会（民話オペラ）【中止】、園長・校長会議、保幼小中市内一斉防災訓練（預かり・引き渡し訓練）、第2回南房総市養護教諭会議、南房総市教育支援委員会①について報告・説明。

ウ 加藤生涯学習課長が、南房総市PTA連絡協議会広報研修会、第42回「私の思い」～中学生の主張～千葉県大会について報告・説明。

(質疑)

石井委員 預かり・引き渡し訓練について、予定されている日程の中で、実際にいつ行われるのかということは校長先生や園長先生も知らない中で行われたのでしょうか。

宇山子ども教育課長 園や学校からどうしても把握しておきたい旨申し出があった場合にはお伝えしました。

石井委員 学校も家庭もいつもと違う緊張感があり、とても良い取り組みであると感じました。

庄司委員 江見小学校の公開研究会は中止とのことですが、今まで先生方も懸命に研究に取り組まれてきたことと思いますが、延期ではなく中止ですか。

水島教育総務課長 中止です。

庄司委員 参会しての公開研究会ではなく、オンラインなどで研究成果を発表するようなことはできないのでしょうか。

水島教育総務課長 オンラインなどでの研究成果発表は予定されていません。

福原教育総務課長補佐 学校が2年間かけて取り組んできた研究内容や成果については学校で作成をしたいと思います。また、来月には鋸南幼稚園・小学校・中学校の公開研究会が予定されておりましたが、中止することとなりました。

今年度から来年度の2年間で研究に取り組む予定であった白浜小と館野小については、1年スライドさせて来年と再来年で研究に取り組んでいただくこととなりました。岡崎委員 来年度の公開研究会はないということでしょうか。

福原教育総務課長補佐 テーマを決めて研究には取り組むことにはなりますが、公開研究会はございません。

報告

岡崎委員から、報告第7号「臨時代理の報告」は人事案件であるため、非公開で行う旨を諮り、全会一致で承認され非公開で行うこととした。

① 報告第7号 臨時代理の報告について（職員の分限処分）

人事案件であるため非公開にて行われ、水島教育総務課長から、職員の分限について令和2年9月1日付で臨時代理議決を行った旨の報告があった。

報告第7号終了後、会議は再び公開とされた。

議決事項

① 議案第44号 南房総市史跡里見氏城跡・岡本城跡整備検討委員会規則の制定について

加藤生涯学習課長が、南房総市史跡里見氏城跡・岡本城跡整備検討委員会規則の制定について資料に基づき説明。

質疑なく、全会一致で承認された。

② 議案第45号 南房総市地区学校再編検討委員会設置要綱の一部を改正する告示の制定について

水島教育総務課長が、南房総市地区学校再編検討委員会設置要綱の一部を改正する告示の制定について資料に基づき説明。

(質疑)

岡崎委員 今回の改正で第2条の「計画に定める推進スケジュールに合わせ」を「学校再編に係る検討が必要となったときに」に改正し、地区委員会に「三芳地区学校再編検討委員会」を追加することとしていますが、三芳地区の学校再編について何か予定等があるのでしょうか。

水島教育総務課長 現時点では三芳地区の学校再編に関する予定は特にございません。今後、必要がある場合に対応できるよう三芳地区学校再編検討委員会を追加しました。質疑後、全会一致で承認された。

9 その他

・水島教育総務課長から、南房総市学校施設長寿命化計画の策定について資料に基づき説明。

(質疑)

岡崎委員 長寿命化改修の費用は改築の6割程度の費用とのことですが、改築にはどの程度の費用がかかるのですか。

水島教育総務課長 施設の規模により異なります。通常の大規模改修では外装や空調、断熱化等の改修を行いますが、長寿命化改修では機能向上のための躯体の改修も行うことにより修繕・改修コストを縮減し、施設の延命化を図ります。

・水島教育総務課長から、次回定例会等の開催日について説明があり、第10回定例会を10月23日(金)午後3時から開催することで決定した。

10 閉 会 岡崎委員が閉会を宣言

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

令和2年10月23日

南房総市教育委員会 教育長 三 幣 貞 夫

南房総市教育委員会 署名人 石 井 美智代

南房総市教育委員会 書 記 福 原 正 人